

取材で分かった意外と知らない「ツウな情報」を、お伝えします。

コレ知ってたら

又々名通

kuwana tsu!

多度山こぼれ話

映画「クハナー」のロケ地が！

昨年10月全国公開された映画「クハナー」は、桑名が舞台となった映画です。その中で、多度山で出演者たちがハンググライダーを實際に行ったシーンも撮影されました。多度山頂近くに離陸ポイントがあります。ハンググライダーは、風を読みながら飛行するスポーツなので、上昇気流にのれば多度山から伊勢湾まで往復することもできるのだとか。興味のある人は、ぜひ多度



イラスト 市民編集員 櫻井 暁子

はじき猿ってなに？

山からの絶景を楽しんでみてはいかが。はじき猿は、太鼓につながつた軸に取りつけた竹製の弓を引くと猿が跳ね上がり、太鼓に当たってポンと音が響く郷土玩具で、現在は三重県指定伝統工芸品として認定されています。「厄をはじき去る」という意味にもかけられており、縁起ものとしても親しまれてきました。多度では、江戸時代から売られていたと言われているのだとか。戦後一時途絶えたことがありましたが、地元商店主の手によって復活し、現在も製造販売されるようになったそうです。

市長がふれる！

本物カ

No.22

多度山

今月の特集は「多度山」です。

多度山は標高403mながら、山頂から木曾三川をはじめ濃尾平野が一望できる見晴らしの良い山です。山麓ではミカンや柿が栽培されており、また奥のみどりヶ池周辺には、絶滅危惧種・イヌナシの自生地があります。

多度山は、豊かな自然を活用したハイキングコースや、山頂付近のハンググライダーの滑空場、そして麓に川をせきとめた天然プールなどもあり、身近なアウトドアスポットとして愛されてきました。最近では、多度山をマウンテンバイクで駆け上がる人や、走って登るトレイルランの人など、さまざまな分野の人々が多度山の魅力を再発見してくれています。ぜひ皆さんもそれぞれの楽しみ方で多度山を好きになっていただければと思います。

そして、多度山を楽しんだ後は、由緒ある多度大社に参拝し、そのあと昔懐かしい風情残る参道での休憩はいかがでしょう。今回、多度町観光協会からお勧めいただいたのは、昨年参道に新しくオープンした『車久米穀店』。オーナーは三ツ星お米マイスターでもある五代目の石川信介さん。米穀店ですから、こだわりのお米を取り扱っているのももちろんですが、実は店内で食べるこ

トドラスポットとして愛されてきました。最近では、多度山をマウンテンバイクで駆け上がる人や、走って登るトレイルランの人など、さまざまな分野の人々が多度山の魅力を再発見してくれています。ぜひ皆さんもそれぞれの楽しみ方で多度山を好きになっていただければと思います。

多度山を楽しんだ後は、由緒ある多度大社に参拝し、そのあと昔懐かしい風情残る参道での休憩はいかがでしょう。

今回、多度町観光協会からお勧めいただいたのは、昨年参道に新しくオープンした『車久米穀店』。オーナーは三ツ星お米マイスターでもある五代目の石川信介さん。米穀店ですから、こだわりのお米を取り扱っているのももちろんですが、実は店内で食べるこ

地元産米を使った、揚げたてのアツアツ玄米もちで、4種類の味があります。私のおすすりは、ズバリ『黒みつきなこ』。きなこと地元産ですから、表面カリッ！なかモチリ！多度の新名物の誕生です。これから紅葉がきれいな季節。ぜひ多度山で秋を満喫しましょう！



車久米穀店の店主の石川さん

